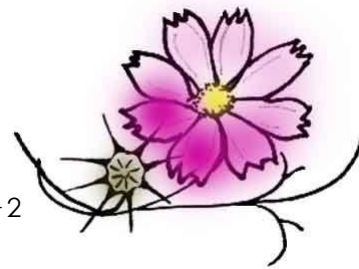


# NPO法人園芸療法研究会西日本

NEWS LETTER 'HANATOWA'

# はなとわ

2020年10月1日発行  
H.T.W. NEWS 通巻第106号  
〒664-0831 伊丹市北伊丹3-64-2  
TEL&FAX 072-783-8739  
URL <http://www.ht-w.org/>  
E-mail : [info@ht-w.org](mailto:info@ht-w.org)



目次	
P-1 農場見学・アトリエ訪問を企画中	P-9 園芸療法のマネージメント 第40回
P-2 「オンライン交流会」報告	P-10 今できることを一つずつ～農福連携に挑戦する農園～ 第8回
P-3 園芸療法士インタビュー 第6回 特別編	P-11 ねっとわーく情報 日本園芸療法学会2021プレ大会のご案内
P-4.5 楽しい園芸療法の実践を目指して 第28回	P-12 予定表/事務局だより
P-6.7.8 インドネシア・ジャワ島の今昔物語 第22回 アンクルン(アンクロン)と竹文	

## 農場見学・アトリエ訪問を企画中

宮上 佳江 (NPO 法人園芸療法研究会西日本理事長)

2020年の夏は少雨のうえ暑かったですね。おかげで熱帯果樹がすくすく大きくなりました。甲子園短期大学園芸実習場に2鉢あるキミノバンジロウ(イエローストロベリーグアバ)の果実が、9月にたわわに実りました。昨年に比べて一回り実も大きいようです。夏の暑さが年々厳しくなるにつれて、熱帯果樹が栽培しやすくなっています。果樹は数年の栽培期間が必要ですから、これから植えてみたい方は、ぜひ暑い夏越しが楽な果樹を選ぶとよいかもしれません。

さて、種苗法改正案について、農林水産大臣記者会見が令和2年5月19日に行われました。私たちの食べ物や、観賞する花卉の育種や生産に係る大切な改正案だと思います。山口亮子さんが書く記事が、改正案の内容を分かりやすく解説していますので、参考URLをのぞいてみてください。

<https://smartagri-jp.com/agriculture/1406>



キミノバンジロウ

ところで、園芸療法で使うタネは、どこで購入していますか。私は発芽率を上げたいので、空調の効いた店内にタネを置く店で買うようにしています。タネ袋をよく観察すると、店頭で販売されているタネの種苗会社は数社しかありません。ところが、日本種苗新聞のホームページには、全国の種苗会社がずらりと並んでします。一般の消費者には、ごく一部の育てやすい野菜や草花の品種を購入しているのがわかります。日本のF<sub>1</sub>種育種技術や採種技術は、世界トップクラスです。なかでも、京都市に本社を置くタキイ種苗(株)は、創業185年の歴史ある総合種苗会社として発展してきました。園芸療法の質の向上には、栽培する植物に関する知識や経験も必要です。そこで、タキイ種苗研究農場の見学を本年1月に企画しました。秋の見学が可能かと計画を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、農場見学は9月-10月は中止に、11月以降の見学受け入れも未定の状況です。今年度は少人数のグループ見学を計画しておりますので、11月-12月の見学会を開催する場合は、当会ホームページフェイスブックのイベントで広報します。お時間のある時に、ホームページの最新ニュースをチェックしてみてください。

会員の奥田由味子さんのアトリエ訪問も企画中ですのでお楽しみに。